



片山かおるの ちょっとカエル通信

43号



おとな子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2013年9月3日

発行・連絡先：小金井市議会「市民自治こがねい」

小金井市本町6-6-3 tel:042-383-1111

公民館・図書館を運営するNPOが設立 市民協働と公契約のこれからは？



補正予算 2つの認証保育所の開設予算が提案されています。学芸の森保育園が認証になり、東小金井近くの高架下にはJRが誘致する保育園が開設予定。繰越金の約9億円は、財政調整基金7億円と環境基金2億円で充填するとのこと。 (9/18予算特別委員会)

保育園条例、学童保育条例の改正など

けやき保育園の移設により115名から134名へ定員を増やす提案です。あかね学童保育所が建て替えにより2所から3所に増え、あわせて90人(60+30)から120人(40+40+40)の基準定員になります。(9/12厚生文教委員会)

決算特別委員会 歳入総額379億1,294万円、歳出総額364億8,813円の一般会計決算と特別会計を審査します。歳入も歳出も前年度決算から大きく下がりました。規模はあまり大きくならない方がいいとは思いますが、税収増が見込まれないと言われる中、何にどのように使うかが問われています。他市とも比較しながら細かく審査をしていきます。(9/26.27.10/3.7)

議会基本条例がどうなってる？ 8/9に全議員懇談会が開かれ、これまでの議会基本条例の議論を共有しました。8/29に開かれた議会運営委員会でも、議長から2014年度中には作りたいという発言もありました。9/4に開かれる予定の全議員懇談会で議論の場の設定について、スケジュールについてなどが議論されます。

国への意見書を作成します 原発事故被災者を分断する基本方針が問題となっている「原発事故子ども・被災者支援法に関する意見書」、「原発事故被害者の賠償請求の時効撤回を求める意見書」、戦時性暴力を防ぐためにも平和構築に女性の参画を求める「国連決議1325号の行動計画に関する意見書」などの提案を予定しています。

議会日程は裏面をご覧ください

片山かおるの一般質問 9/10(火) 10:00予定

1. 市民協働の推進状況について

- 1) 市民協働推進の進捗状況、今後の進行スケジュール
- 2) 市民協働契約の検討について

8/10に貫井北町地域センターの運営に関わる官製NPO法人が設立しました。学童保育の運営見直しも提案されています。市民協働のあり方等検討委員会の答申をふまえ、早急に市民協働の制度を整えるべきではないでしょうか。

2. 公契約条例の進捗状況について

- 1) 公契約条例作成の現在の進捗状況、今後の進行スケジュール
- 2) 条例内容に対する市民意見の募集や市民が検討に参加する場は

12月に公契約条例を提案する、という答弁がありました。長く議論され提案が待たれていました。小学校給食の民間委託が始まり、これまでの非常勤職員は職を失うか、民間業者で雇用されても同じ給食業務なのに雇用条件が落ちています。官製ワーキングプアをなくし、男女平等社会を実現するための公契約条例を作らなくてはなりません。

3. 震災・原発事故避難者の支援について

北多摩北部社会福祉協議会の「たまちゃん6」では各市の社協が連携して避難者への支援体制を作っています。母子避難者の生活は精神的にもどんどん苦しくなっています。小金井でも地域安全課と社会福祉協議会が連携して、避難者の生活支援、相談の場づくりに取り組むべきです。

4. 檜原山荘の有効活用について

古民家再生や豊かな民俗文化の歴史や山の暮らしなど、同じ多摩地域の檜原村から学ぶべきものは多くあります。現在貸し出し中止となっている社会福祉協議会が所有する檜原山荘を活用し、小金井との地域交流や福島被災者の保養などができないでしょうか。

6月議会報告

市民自治こがねい 会派ニュース

一般質問 子宮頸がんワクチン副反応被害を防ごう

市は「厚労省の審議会は把握している、夏休みに説明会を開く、市が中止の判断はできない」という答弁。質問後の6/14に開かれた厚労省副反応検討部会では、激しい痛みの問題が指摘され、調査のためにワクチン接種の積極的な勧奨が中止となりました。

6/17には市HPで告知され、6月中の接種者の報告は今のところありません。しかし7～8月には、以前より件数は減っているとはいえ、接種される方がいたようです。

国はまだ全面的な接種中止に至っていませんが、全国各地に重篤な被害を受け、治療法もわからず苦しむ女子中学生や高校生が出ています。詳細な調査が済み、副反応被害が無くなるまでは接種するべきではないと思います。

5校の小学校給食調理が9月から民間委託されました

6/12の厚生文教委員会には6本の陳情が出されました。内2本の陳情には2700筆以上の署名が集まりました。1本の陳情が継続審議されていますが、他5本はすべて採択されました。委託の説明会開催が遅すぎる、職員の補充がなく疲弊しているから委託するというのは行政の無策ではないか、市民参加条例に規定される政策決定過程での市民への説明がされていない等々が指摘されましたが、補正予算は採択され委託は決定されました。しかし採択された陳情にある、委託業者を選定するプロポーザルの一部公開は実施されました。また、武蔵野市の給食財団のような運営方法を検討してほしい、という陳情は継続審議となり、議員有志15人による武蔵野市の財団視察も行われています。

これからは、採択された陳情にある、給食の指針を実施するための検討を市民参加で進め、子どもたちの給食にもっと市民が関わられるようにしたいですね。

厚生文教委員会 浴恩館の空林荘が火災で消失したこと

に伴い、再建してほしいという陳情が出て継続審議となっています。下村湖人が『次郎物語』を執筆した舞台でもあり小金井の史跡にもなっている場所です。市長は今すぐの再建には消極的です。しかし消失後の今だからこそ、再建への寄付を市外からも募るなど市民の熱い想いを実現する方法を探っていきたいものです。

また、委員会ではさまざまな問題について調査の柱を立てて、資料を求め継続調査していくことができます。現在、「子どもの権利に関すること」を含むテーマを調整中です。

意見書 私が作成した「子宮頸がんワクチン接種事業の

精査・検証と副反応被害者に対する救済体制を整えることを求める意見書」、「国連人権理事会特別報告者の勧告に従い、原発被害者の『健康に生きる権利』の保障を求める意見書」、「寡婦控除を全てのひとり親家庭に適用させることを求める意見書」はすべて採択され、国や関係機関に送付されました。

給食試食会に参加

四小と前原小の試食会に参加しました(8/29、30)。丁寧に作られてはいますが、いくつか気になることをアンケートに記しました。保護者はPTA役員数人のみ。多くの保護者が気軽に参加できる試食会を頻繁に開くべきと思いました。

また、委託の審議の中で、子どもの意見を聞くことが約束されています。子どもたちが率直に意見を言えるように、アンケートを取るだけでなく、教育委員会が教室に出張して、子どもたちといっしょに給食を食べながら直接意見交換するといいいのではと思います。

武蔵野市の給食財団、藤沢市の辻堂市民図書館を視察

武蔵野市の給食は市から調理員や事務職が派遣されている財団法人で運営されています。大規模調理に対応するためには、これまで学校給食を作ってきた経験者が必要。財団の事務局長は、「コスト的にはどうなのか」という質問に対し「経費削減するだけではなく、これまでの武蔵野市のよい給食を続けていくことが財団で運営する目的である」と話しました。(8/30視察)

藤沢の辻堂図書館はNPO法人による運営です。直営の総合図書館を中心とする4館11図書室の選書やボランティアなど、全体で共に取り組む体制が作られています。委託先に丸投げではなく藤沢市としての図書館運営の理念をきっちり示していました。小金井の市政運営の理念を問う上で参考になります。(8/31視察)

9議会日程

- 9/2～4 本会議
- 9/5・6 一般質問
- 9/9・10 一般質問(10日10:00より 片山の質問)
- 9/12 厚生文教委員会
- 9/13 建設環境委員会
- 9/17 総務企画委員会
- 9/18 予算特別委員会
- 9/19 予備日
- 9/20 整理日
- 9/24 本会議
- 9/26・27 決算特別委員会
- 10/3・7 決算特別委員会
- 10/8(火) 整理日
- 10/15(火) 本会議



すべて基本的には10:00開始。
国体があるため休会が多い日程です。
問合せは議会事務局
(042-387-9947)まで

片山かおるプロフィール

1966年生れ。2009年より市議会議員。現在2期目。厚生文教委員、議会運営委員、議会報編集委員、三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員、小金井市土地開発公社評議員会評議員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表、片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟共同代表、市民自治をめざす三多摩議員ネット、自治体議員政策情報センター、緑の党、福島原発震災情報センター、「なくそう子ども貧困」全国ネットワークなどにも参加。

◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町3-10-10-103 TEL&FAX:042-316-1511
http://katayamakaoru.net/ office@katayamakaoru.net
ツイッター：http://twitter.com/#!/katayamakaoru

●ご意見、ご感想をお寄せください。 ●古紙 100%再生紙使用